

10月第3日曜日とその前日

川越まつり



川越まつりは、慶安元年(1648)城主の松平伊豆守信綱が氷川神社へ祭礼用具を寄進し祭礼を奨励、同4年(1651)に御輿が氏子の町を渡御したのが始まりと言われています。川越まつりは元来、氷川神社の例大祭で、神社の神事祭式と氏子の上下十カ町が中心になって行う余興の町方祭礼行事から成立したものでした。しかし、その後、祭りの様式は大きく変遷。文政9年(1826)の氷川祭礼絵巻では、神幸祭を先頭に列をなして川越城へ向かう笠鉦形式の山車と踊り屋台などの付け祭りが克明に描かれています。天保15年(1844)の祭礼絵馬では、全ての山車が一本柱型式に統一され、勾欄に人形を乗せているのがわかります。さらに文久2年(1862)の一枚ずりの番附絵では、南町と志義町が、早くも二重鉦の江戸型の山車になっています。明治以降になると踊り屋台や底抜け屋台が次第に姿を消し、祭礼の運営は山車を主体とした現在の形になっていきます。



川越のお囃子

川越まつりでのお囃子は、笛1人・大太鼓1人・小太鼓2人・鉦1人の囃し手5人で構成され、天狐や獅子などの舞い手とともに山車に乗り、華々しい演奏や舞いを披露します。最大の見せ場は曳っかわせで、まつりの最中に山車と山車が出会うと、お互いに囃子台を向い合わせて競い合います。勝ち負けはないですが、これが川越まつりのクライマックスです。

駐車場のご案内

- 駐車場・・・普通車:11台/バス(要予約):2台
2時間まで駐車できます。観覧後は蔵造りの町並みの散策などできます。

電車をご利用の場合

- JR川越線 東京臨海高速鉄道りんかい線、JR埼京線、八高線と相互直通運転
- 大宮～川越・・・約20分
 - 新木場～川越・・・約80分
 - 八王子～川越・・・約70分
- 東武東上線 東京メトロ有楽町線、副都心線、東急東横線、みなとみらい線と相互直通運転
- 池袋～川越・・・約26分(川越特急) ●横浜～川越・・・約80分
 - 新木場～川越・・・約75分 ●元町・中華街～川越・・・約90分
 - 渋谷～川越・・・約50分
- 西武新宿線 ●西武新宿～本川越・・・約45分(特急小江戸号)
●西武新宿～本川越・・・約60分(急行)

東武東上線・JR川越線「川越駅」または、西武新宿線「本川越駅」から東武バス(蔵のまち経由)「札の辻」下車・徒歩1分または、小江戸巡回バス(イーグルバス)「蔵の街」下車すぐ



川越市立 川越まつり会館 Kawagoe Festival Museum

- 開館時間 9:30～18:30(4月～9月)入館は18:00まで 9:30～17:30(10月～3月)入館は17:00まで
- 休館日 毎月第2、第4水曜日(祝日の場合、その翌日が休館日)、12月29日～1月1日・臨時休館日等
- 観覧料 一般:300円(団体240円)
小中学生:100円(団体80円)
※団体料金は20名様以上の場合

☆4館共通券も好評発売中

- 川越まつり会館・川越市立博物館・川越城本丸御殿・川越市立美術館の4館を6ヵ月間有効でご利用いただけます。
- 一般:600円
大学・高校生:400円

〒350-0062 川越市元町2丁目1番地10 TEL.049-225-2727 FAX.049-227-5001

2024年3月1日

リニューアル オープン



川越市立 川越まつり会館 Kawagoe Festival Museum

2016年12月1日 ユネスコ無形文化遺産登録 UNESCO Intangible Cultural Heritage

国指定重要無形民俗文化財

川越氷川祭の山車行事(川越まつり)

Kawagoe Festival

2024年3月1日
リニューアル
オープン

川越まつり会館のご案内 〜いつ訪れても、まつりの興奮と感動でいっぱい〜

会所

会所は、神と人、人と人が出会うまつり全体の指揮所です。町ごとに設営される会所を、行き交う人々の会話も含め再現しています。

祭礼行事を知る

川越まつりは、慶安元年(1648)に城主の松平伊豆守信綱が氷川神社へ祭礼用具を寄進し祭礼を奨励したことが始まりと言われています。ここでは、川越氷川神社の祭礼行事映像をご覧ください。



川越まつりの一番街を疑似体験！

エントランスホールを進むと、一番街の蔵の町並みをイメージした通路が現れます。道中には、川越まつりにちなんだ映像が放映されていますので、川越まつり時の街歩きをお楽しみください。



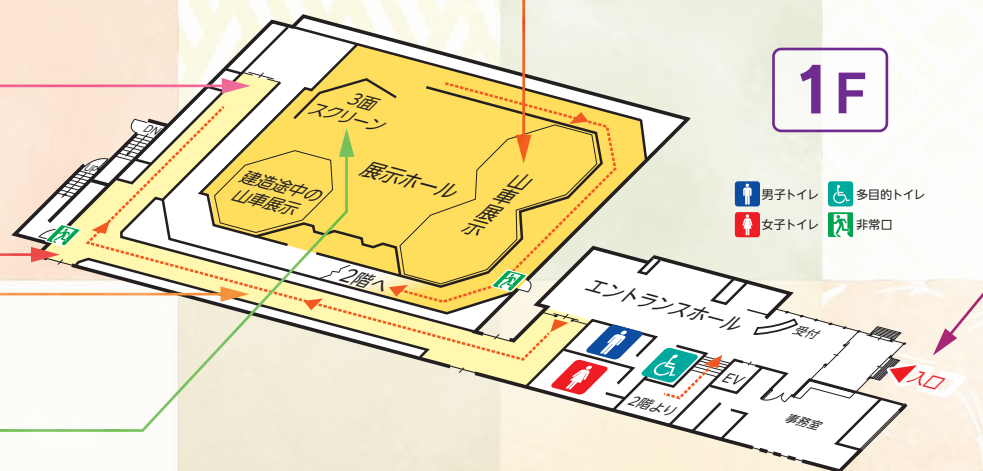
3面スクリーン

縦4.7m×横8.7mの大迫力の3面スクリーンで、川越まつりの魅力をたっぷり堪能ください。



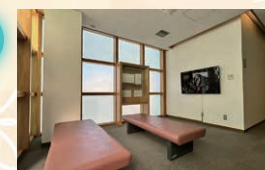
山車展示

川越まつりで曳かれる実物の山車2台を、定期的に入れ替えながら展示しています。華麗な幕や精巧な彫刻により飾られた絢爛豪華な山車の迫力を間近でご覧いただけます。2台の山車の間にLEDビジョンを設置し、川越まつりにちなんだ映像が定期的に放映されています。山車が行き交う川越まつりを想像しながら、じっくりと山車をご覧ください。解説員による川越まつりの説明もごさいます。



2F

休憩スペース



ベンチに座りながら、まつり関係者のインタビューや市制施行100周年川越まつりの記録映像などをご覧ください。

展示コーナー



川越まつりやお囃子の歴史、関係資料を展示しています。

男子トイレ 多目的トイレ
女子トイレ 非常口

入口/エントランスホール

会館外側のショーウィンドーでは、館内で展示中の山車をご案内しています。エントランスホールには、川越まつりのワンシーンを背景に撮影できるフォトスポットをご用意しています。



川越まつりイマーシブ体験

曳っかわせの映像が壁一面に広がり、まるで曳っかわせの中にいるかのようなイマーシブ(没入)体験ができます。曳っかわせの中は、山車の曳き手しか味わうことができない貴重なシーンです。



お囃子の実演

日曜・祝日 13:30/14:30

展示ホールでは、日曜・祝日に各2回、お囃子の実演も行われます。流派によって奏でる囃子が異なりますので、毎週お楽しみに！

※都合により、日程が変更となる場合もあります。



多言語対応の音声ガイドを貸し出しています。

山車展示・お囃子の
実演スケジュールは
こちら

